

2事業年度分を提出  
する必要があります。

記載例(その他の事業あり)

△年度 活動予算書  
△年△月△日から○年○月○日まで

特定非営利活動法人○○○○  
(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	150,000		150,000
賛助会員受取会費	15,000		15,000
2. 受取寄附金			0
受取寄附金	100,000		100,000
3. 受取助成金等			0
受取民間助成金	50,000		50,000
4. 事業収益			0
○○事業収益	50,000		50,000
物品販売事業収益		50,000	50,000
5. その他収益			0
受取利息	100		100
雑収益	1,500		1,500
<b>経常収益計</b>	<b>366,600</b>	<b>50,000</b>	<b>(a) 416,600</b>
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	50,000		50,000
給料手当	150,000	40,000	190,000
法定福利費	5,000	4,000	9,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計	205,000	44,000	(b) 249,000
(2) その他経費			
会議費	3,000		3,000
旅費交通費	15,000	5,000	20,000
減価償却費	0		0
支払利息	0		0
その他経費計	18,000	5,000	(c) 23,000
<b>事業費計</b>	<b>223,000</b>	<b>49,000</b>	<b>272,000</b>
2. 管理費			
(1) 人件費			(b)+(c)
役員報酬	100,000		100,000
給料手当	0		0
法定福利費	10,000		10,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計	110,000	0	110,000
(2) その他経費			
会議費	0		0
旅費交通費	5,000		5,000
減価償却費	0		0
支払利息	0		0
その他経費計	5,000	0	5,000
<b>管理費計</b>	<b>115,000</b>	<b>0</b>	<b>115,000</b>
<b>経常費用計</b>	<b>338,000</b>	<b>49,000</b>	<b>(d) 387,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>(e) 28,600</b>	<b>1,000</b>	<b>29,600</b>
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益	0	0	(a)-(d)
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損	0	0	0
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
経理区分振替額	(f) 1,000	△ 1,000	0
当期正味財産増減額	29,600	0	29,600
設立時正味財産額			50,000
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>(e)+(f)</b>		<b>79,600</b>

その他の事業名を  
記載してください。

人件費とその他経  
費に分け、支出の  
形態別に内訳を  
記載します。

「その他の事業」で  
得た利益を「特定  
非営利活動に係る  
事業」に振替えます。

次期事業年度活動予算  
書の「前期繰越正味財  
産額」と金額が一致する  
ことを確認します。